【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公表番号】特表2007-531112(P2007-531112A)
【公表日】平成19年11月1日(2007.11.1)
【年通号数】公開・登録公報2007-042
【出願番号】特願2007-504975(P2007-504975)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　10/00　　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　 1/00　　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　50/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/60　　１６２Ｃ
Ｇ０６Ｔ　 1/00　　２００Ａ
Ｇ０６Ｆ　17/60　　１２６Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成20年2月28日(2008.2.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
１つ以上の電子的画像ファイルに関連した１つ以上のタスクを作成するためのシステムであって、
電子的画像ファイルを保存するための電子的画像ファイル・データベースと、電子的画像ファイルに関連した電子的画像ファイル事象を作成するための電子的画像ファイル事象ゼネレータとを含む電子的ドキュメント・マネージャと、
前記電子的ドキュメント・マネージャ・モジュールと通信関係にあって、前記電子的画像ファイル事象の内容に基づいて電子的画像ファイルに関連したタスクを作成するタスク・エンジと、
を含んでいるシステム。
【請求項２】
前記タスク・エンジンは更にタスク・ゼネレータを含み、該タスク・ゼネレータは、電子的画像ファイル事象を保存するための事象マネージャと、各ルールが少なくとも１つの所定の条件を持つようにした少なくとも所定の一セットのルールを含むルールセット・マネージャと、電子的画像ファイル事象を前記少なくとも所定の一セットのルールと比較して、電子的画像ファイル事象が前記少なくとも１つの所定の条件を満たす場合に１つ以上のタスクを生成するためのタスク作成マネージャとを含んでいる、請求項１記載のシステム。
【請求項３】
前記タスク・エンジン・モジュールは更に、電子的画像ファイルに関連する作成されたタスクの各々を実行するための所定のタスク命令を含んでいる、請求項１記載のシステム。
【請求項４】
前記タスク命令は所定のワークフローを含んでいる、請求項３記載のシステム。
【請求項５】
前記タスク命令は、前記電子的ドキュメント・マネージャにリンクするための手段を含ん

でいる、請求項３記載のシステム。
【請求項６】
前記リンクするための手段は、前記データベースに保存されている電子的画像ファイルを前記タスク・エンジンにおいて表示できるようにする、請求項５記載のシステム。
【請求項７】
前記リンクするための手段は、制御ボタンとハイパーテキスト・リンクとを含んでいる、請求項５記載のシステム。
【請求項８】
前記電子的ドキュメント・マネージャは、電子的画像ファイルの特定のグループを分類し又はフィルタ処理するための１つ以上の方法モジュールを含んでおり、前記リンクするための手段は、前記１つ以上の方法モジュールを実行するために使用される、請求項５記載のシステム。
【請求項９】
前記タスク・エンジン・モジュールは、電子的画像ファイルに関連する前記タスクを含むタスク・リストを含んでいる、請求項１記載のシステム。
【請求項１０】
電子的ドキュメント・マネージャに保存されている１つ以上の電子的画像ファイルに関連した１つ以上のタスクを作成する方法であって、
電子的画像ファイルに関連した１つ以上の電子的画像ファイル事象を生成する段階と、
各々が少なくとも１つの所定の条件を持つ所定の一セットのルールを設ける段階と、
前記１つ以上の電子的画像ファイル事象を前記所定の一セットのルールと比較する段階と、
前記１つ以上の電子的画像ファイル事象が前記少なくとも１つの所定の条件を満たす場合に１つ以上のタスクを生成する段階と、
を含んでいる方法。
【請求項１１】
前記１つ以上のタスクは、前記１つ以上のタスクの各々を実行するための所定のタスク命令を含んでいる、請求項１０記載の方法。
【請求項１２】
前記タスク命令は所定のワークフローを含んでいる、請求項１１記載の方法。
【請求項１３】
前記タスク命令は前記電子的ドキュメント・マネージャにリンクするように構成されている、請求項１１記載の方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００３】
大きいＩＤＮでは、タスク・リストに存在するタスクは、システムのユーザによって入力されたタスク、第三者システムによって入力されたタスク、及びデータ管理システム自体によって作成されたタスクを含むことができる。従来技術のデータ管理システムは典型的には、電子的画像ファイル、すなわち、走査によって作成され、又はグラフィックス・ソフトウエアを使用して作り出され、又は他のアプリケーションなどからインポートされた画像ファイルに特に関連するタスクを統合することができない。電子的画像ファイルに特に関連するタスクの一例は、被保険者カードを走査するときに作成されるタスクである。典型的には、患者の被保険者カードは、患者が病院、診療所又は医院で診療予約のための手続きをするとき走査される。しかしながら、典型的には被保険者カード情報を含んでいる電子的画像ファイルが、保険適用を検証するために請求書作成者及び登録担当者（通受、患者の予約手続きをする職員ではない）によって必要とされる。従来技術のデータ管理

システムは、典型的にはタスクを実行するための命令又はワークフローと特定の電子的画像ファイルへのリンクとを含んでいるタスクを作成することができない。例えば、被保険者カードが走査される場合、従来技術のシステムは、患者の被保険者カードに含まれている情報を検証するために適切な職員に命令し且つ被保険者カードの電子的画像ファイルへのリンクを設けるタスクを作成することができない。

【特許文献１】特願２００２－２７３８６号公報